

日本陸上競技連盟からのお知らせ

目 次

■活動報告

●公益財団法人日本陸上競技連盟 名誉会長・理事・監事・専門委員長

本連盟は、2021年6月18日に定時評議員会及び6月21日に第68回理事会を開催し、名誉会長・理事・監事・専門委員長を選任致しましたので、ご報告申し上げます。

●評議委員会・理事会報告

2021年6月3日(木)に第67理事会、2021年6月18日(金)に定時評議員会、2021年6月21日(月)に第68回理事会、2021年6月28日(月)に第69回理事会をそれぞれWEB会議システムを用いて開催いたしました。

■大会観戦ガイド

「ホクレン・ディスタンスチャレンジ2021」

「令和3年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 秩父宮賜杯第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会」

■事務局からのお知らせ

東京2020オリンピック競技大会 特設サイト公開

【ユニフォーム広告規程】出場選手および審判の皆さまへお知らせ

information

- ・日本陸連登録料の設定について

<https://www.jaaf.or.jp/about/fee/>



- ・代表選手派遣大会選考要項 2021年度

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/14004/>



- ・シューズ規則／広告規定について

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>



- ・【東京オリンピック】
エントリースタンダード

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/12453/>



- ・陸上競技場、長距離競走路の認定について

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/shisetsu/>



公益財団法人日本陸上競技連盟

名誉会長・理事・監事・専門委員長

本連盟は、2021年6月18日に定時評議員会及び6月21日に第68回理事会を開催し、下記の通りの名誉会長・理事・監事・専門委員長を選任致しましたので、ご報告申し上げます。

【名誉会長1名】

名 誉 会 長 横 川 浩

※2021年6月18日現在

【理事30名】

会 長	尾 縣 貢				
副 会 長	黄 倉 寿雄	瀬 古 利彦	有 森 裕子		
専 務 理 事	風 間 明				
常 務 理 事	山 本 浩	麻 場 一徳	清 水 真	大 西 清司	
	高 橋 尚子				
理 事	橋 本 秀樹	山 崎 孝一	木 内 俊秀	吉 田 秀志	
	高 木 良郎	片 岡 雅彦	松 澤 二一	坂 一 郎	
	宮 永 正俊	浜 崎 正信	藤 岡 英陽	青 木 哲也	
	串 間 敦郎	河 野 匡	朝 原 宣治	金 川 宏美	
	坂 本 修一	田 辺 陽子	室 城 信之	來 田 享子	

※2021年6月21日現在

【監事3名】

監 事 遠 藤 雅彦 小 林 久美 細 田 正典

※2021年6月21日現在

【専門委員長】

強 化 委 員 長	麻 場 一徳
法 制 委 員 長	清 水 真
財 務 委 員 長	室 城 信之
競 技 運 営 委 員 長	鈴 木 一弘
指 導 者 養 成 委 員 長	山 本 浩
施 設 用 器 具 委 員 長	高 木 良郎
科 学 委 員 長	杉 田 正明
医 事 委 員 長	山 澤 文裕

※2021年6月21日現在

評議員会・理事会報告

第67回理事会

日 時：2021年6月3日（木）

14時08分～16時49分

場 所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

日本陸上競技連盟会議室

開催方法：WEB会議システムを用いて開催

【議事内容】

理事総数30名中出席者27名にて、理事会の成立を鈴木事務局長が報告。横川会長が挨拶し、引き続き、議事進行に入る。

〈協議事項〉

1. 第10期事業報告・決算報告

尾縣専務理事より事業報告について、小手川財務委員長より決算報告について、山田監事より監査報告について、それぞれ資料に基づき説明があり、ともに原案通り承認された。（資料1及び本連盟WEBサイト<https://www.jaaf.or.jp/pdf/about/rikuren/disclosure/10report.pdf>参照）

2. 第106回日本陸上競技選手権大会開催地の公募

尾縣専務理事より資料に基づき説明があり、2022年開催の第106回日本陸上競技選手権大会開催地の公募が原案通り承認された。なお、あわせて開催期間が下記の通り、承認された。

【開催期間】

2022年6月9日（木）～6月12日（日）の4日間

3. 公認スタートコーチの新設

山本指導者養成委員長より資料に基づき説明があり、公認スタートコーチの新設が原案通り承認された。

【制度の概要】

日本陸連では、2012年度よりJAAF公認コーチ、JAAF公認ジュニアコーチの2種類の資格を制定し、指導者を養成してきた。2020年11月に発表した指導者養成指針では、陸上競技の指導現場に立つ全ての指導者のコーチ資格取得を目指し、資格取得後も継続的に学習できる環境を整備するための、コーチ養成システムの再構築を掲げた。その一環として、2022年度、新たにJAAF公認スタートコーチを新設し、指導者養成の拡充を図る。

[JAAF公認スタートコーチ（JSPO公認陸上競技スタートコーチ）]

◇ 養成目的

必要最低限度の知識・技能を修得した上で、陸上競技の上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者を養成する。

◇ 役割

地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等の指導にあたる。

◇ 会場数・養成数

20会場程度／年（20～60名／会場）

◇ 受講条件

受講年度の4月1日現在、満18歳以上で、現在陸上競技の指導に携わっている者、もしくは将来指導に携わる希望／予定がある者（学生を含む）。都道府県陸上競技協会および日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。

◇ 時間数

共通科目：集合3.5h、その他11.5h（共通スタート）

専門科目：集合4h、計4h

◇ 受講料（税込）13,200円

◇ 登録料（非課税）

初期登録手続き料3,000円、登録料14,000円／4年

※共通科目における“その他”には、自宅学習（課題）、オンライン講習を含む。

※時間数、講習形態、内容等変更となる場合があるため、各講習会実施要項で確認すること。

また、「次期理事候補者及び次期監事候補者の選任」、「名誉会長候補者の選任」および「評議員会の開催」が協議され、原案通り承認された。

〈報告事項〉

1. シレジア2021世界リレー報告

麻場強化委員長より資料に基づき、2021年5月1日、5月2日にポーランド・シレジアで行われた世界リレーについて、男子4×100mリレーでは3位、男子4×400mリレーでは2位、女子4×100mリレーでは4位という成績を残し、国際競技会の資格として、東京2020オリンピックに、もともと資格を得ていた男子4×100mリレーに加え、女子4×100mリレー、男子4×400mリレーの参加資格を得たことが報告された。

2. 2021年度JOCナショナルコーチ等・専任コーチ等

尾縣専務理事より資料に基づき、日本オリンピック委員会（JOC）の2021年度ナショナルコーチ、アシスタントナショナルコーチ、専任コーチ等が報告された。

3. 2020年度競技会開催実態調査アンケート結果報告

尾縣専務理事より資料に基づき、2020年度競技会の開催状況について、53団体に調査をし、50団体から回答を得、競技場での競技会において2020年度当初に計画していた競技会数3,364競技会のうち、実際開催できたのは1,644競技会、48.9%の開催となったこと。そのうち、1,226競技会が無観客対応。延べ人数、競技者は90万2,068名、そして役員等の関係者は20万4,477名。そのうち、競技会終了後2週間以内の新型コロナウイルス感染者の報告は1件。ロードレースでの競技会において、開催しなかったのは28団体、開催したのは22団体であり、競技会数では、219競技会予定されていたうちの101競技会が開催され、46.1%。人数は、競技者のべ人数3万9,205名、大会役員、審判等は2万2,990名でそのうち競技会終了後2週間以内の新型コロナウイルス感染者の報告は2件であったことが報告された。

定時評議員会

日 時：2021年6月18日（金）

13時30分～15時46分

場 所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

日本陸上競技連盟会議室

開催方法：WEB会議システムを用いて開催

【議事内容】

評議員総数20名中出席者16名にて、評議員会の成立を鈴木事務局長が報告。中曽根評議員会議長が挨拶し、引き続き、議事進行に入る。

〈協議事項〉

1. 第10期事業報告・決算報告

尾縣専務理事より事業報告について、小手川財務委員長より決算報告について、前島監事より監査報告についてそれぞれ資料に基づき説明があり、ともに原案通り承認された。

(資料1及び本連盟WEBサイト <https://www.jaaf.or.jp/pdf/about/rikuren/disclosure/10report.pdf>参照)

また、「次期理事及び次期監事の選任」、「名誉会長の選任」および「常勤理事の報酬総額の変更」が協議され、原案通り承認された。

第68回理事会

日時：2021年6月21日(月)
13時03分～15時48分

場所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
日本陸上競技連盟会議室

開催方法：WEB会議システムを用いて開催

【議事内容】

理事総数30名中出席者27名にて、理事会の成立を鈴木事務局長が報告。引き続き、議事進行に入る。

〈協議事項〉

1. 会長、副会長、専務理事、常務理事及び代表理事、業務執行理事の選定
2. 専門委員会の改組及び専門委員会運営細則の改正
3. 専門委員会の委員長の選任
4. マラソンに関する新しい事業展開

上記事項を協議、原案通り承認された。

なお、協議事項2「専門委員会の改組及び専門委員会運営細則の改正」については、総務企画委員会の発展的解消が承認され、専門委員会は強化委員会、法制委員会、財務委員会、競技運営委員会、指導者養成委員会、施設用器具委員会、科学委員会、医事委員会が構成されることとなった。

第69回理事会

日時：2021年6月28日(月)
10時01分～11時27分

場所：都シティ大阪天王寺

開催方法：WEB会議システムを用いて開催

【議事内容】

理事総数30名中出席者26名にて、理事会の成立を鈴木事務局長が報告。尾縣会長が挨拶し、引き続き、議事進行に入る。

〈協議事項〉

1. 東京2020オリンピック競技大会
トラック&フィールド種目日本代表選手選考
2. オレゴン2022世界陸上競技選手権大会
マラソン日本代表選手選考要項
3. オレゴン2022世界陸上競技選手権大会
競歩日本代表選手選考要項
4. 杭州2022アジア競技大会
マラソン、競歩日本代表選手選考競技会
5. 特別委員会委員長及び委員の選任
6. 常勤理事への報酬の支給

上記事項を協議、原案通り承認された。

なお、承認された「オレゴン2022世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考要項」および「オレゴン2022世界陸上競技選手権大会競歩日本代表選手選考要項」は本連盟WEBサイト参照。

また、「杭州2022アジア競技大会マラソン、競歩日本代表選手選考競技会」は下記の通り。

「標記競技会の、日本代表選手選考要項作成にあたり、競技会のエントリールールがまだ正式に発表されていないため、発表後に選考要項を定めることとする。ただし、標記競技会の選考競技会は、オレゴン2022世界陸上競技選手権大会のマラソン、競歩の代表選手選考要項の選考競技会として定められた競技会を対象とすることとする。」

【資料1】

公益財団法人日本陸上競技連盟
第10期 収支決算書 (対前年度)
(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：円)

科目	第10期決算額	第9期決算額	増減
経常収益			
1. 基本財産運用収益	6,224,400	6,110,097	114,303
2. 登録料受入収益	24,078,300	26,996,900	△ 2,918,600
3. 加盟金受入収益	0	4,700,000	△ 4,700,000
4. 受取寄付金	16,301,119	11,038,000	5,263,119
5. 受取委託金・助成金	114,910,842	435,639,791	△ 320,728,949
6. 事業収益	834,178,697	2,718,839,290	△ 1,884,660,593
7. その他事業収益	35,485,190	31,257,268	4,227,922
8. 雑収益	5,033,470	15,079,160	△ 10,045,690
経常収益計	1,036,212,018	3,249,660,506	△ 2,213,448,488
経常費用			
9. 事業費	1,070,256,507	3,553,997,901	△ 2,483,741,394
10. 管理費	95,001,515	168,980,279	△ 73,978,764
経常費用計	1,165,258,022	3,722,978,180	△ 2,557,720,158
当期経常増減額	△ 129,046,004	△ 473,317,674	344,271,670
経常外費用計	0	107,698,171	△ 107,698,171
当期正味財産増減額	△ 129,046,004	△ 581,015,845	451,969,841

大会観戦ガイド

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2021

▼期日・会場：

- 第1戦 土別大会 土別市陸上競技場 7/3 (土)
第2戦 深川大会 深川市陸上競技場 7/7 (水)
第3戦 網走大会 網走市宮陸上競技場 7/10 (土)
第4戦 北見大会 北見市東陵公園 陸上競技場 7/14(水)
第5戦 千歳大会 千歳市青葉陸上競技場 7/17 (土)

▼アクセス：

- 第1戦 土別大会 土別駅から車で7分
第2戦 深川大会 深川駅より車で約5分
第3戦 網走大会 網走駅から車で5分～10分程度
第4戦 北見大会 バス東陵運動公園線「東陵運動公園前」
下車 徒歩 北見駅より約30分
第5戦 千歳大会 JR千歳駅から徒歩で20分

▼競技種目：

- 第1戦 土別大会 【男子】1500m, 3000m, 5000m
【女子】1500m, 3000m, 5000m
第2戦 深川大会 【男子】5000m, 10000m
【女子】3000m, 5000m, 10000m
第3戦 網走大会 【男子】1500m, 5000m, 10000m
3000mSC T11～13・5000m^{*1}
【女子】800m, 3000m, 5000m, 10000m
3000mSC T11～13・5000m^{*1}
第4戦 北見大会 【男子】800m, 5000m, 10000m
T11～13・5000m^{*1}
【女子】1500m, 3000m, 5000m
T11～13・5000m^{*1}
第5戦 千歳大会^{*3}
【男子】800m, 1500m, 5000m, 2000mSC
【女子】800m, 1500m, 3000m, 5000m,
10000m, 2000mSC

※1 T11～13のレースは日本ブラインドマラソン協会へ確認すること。

※2 ベースメーカーは、主催者が準備する。①主催者が準備するベースメーカー以外は認めない。②設定ベースについては、事前に協議し決定する。

※3 第5戦 千歳大会は、WA 競技会カテゴリーを「E カテゴリー」として開催する。(その他の大会は、「F カテゴリー」となります)

※4 ウイルス性の感染症等や悪天候などを含む、競技運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生または発生する恐れがある場合は、必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更等を含む種目内容を変更する。中止や変更などが生じた場合の詳細は、日本陸連 HP 内にあるホクレン・ディスタンスチャレンジの大会ページや、ソーシャルメディア等で発表する。

▼問合せ先：日本陸連事務局 肥田 埜 里枝、廣瀬 静香、大野 果穂 E-mail: hokurendc@jaaf.or.jp

▼大会ページ：

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1626/>

▼Twitterアカウント：@hokurendc



写真：フォート・キシモト

令和3年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 秩父宮賜杯第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

▼期日：令和3年7月28日(水)～8月1日(日) 5日間

▼会場：9.98スタジアム(福井県営陸上競技場)

〒918-8027 福井市福町3-20

TEL0776-36-1542 (総合案内)

▼アクセス：JR北陸本線「福井駅」からバス(約20分)

またはタクシー(約15分)

北陸自動車道「福井IC」より約9.3km(約30分)

▼競技種目：(1) 男子 100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル(1067mm)・400mハードル(914mm)・3000m障害物・5000m競歩・4×100mリレー・4×400mリレー・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(6.0kg)・円盤投(1.75kg)・ハンマー投(6.0kg)・やり投(800g)・八種競技(以上21種目)

(2) 女子 100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル(838mm)・400mハードル(762mm)・5000m競歩・4×100mリレー・4×400mリレー・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(4.0kg)・円盤投(1.0kg)・ハンマー投(4.0kg)・やり投(600g)・七種競技(以上20種目)

▼問合せ先：令和3年度全国高等学校総合体育大会

福井県実行委員会福井市開催競技委員会事務局陸上競技担当
〒910-8511 福井県福井市大手3丁目10-1 福井市教育委員会
スポーツ課内 TEL0776-20-5355 FAX0776-20-5746
E-mail 2021fukui-soutai-tf@city.fukui.lg.jp

▼大会ページ：

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1563/>

事務局からのお知らせ

◆◆東京2020オリンピック競技大会 特設サイト公開◆◆

2021年7月30日から8月8日まで開催される「東京2020オリンピック競技大会」についての情報を掲載しております。

日本代表選手情報、スケジュール、放送予定、結果など、選手の応援に役立てていただける情報を更新していきますので、ぜひチェックしてください！

選手への熱い応援を引き続きよろしくお祈りします！

▼特設サイトはこちら

<https://www.jaaf.or.jp/olympic/tokyo2020/>



◆◆【ユニフォーム広告規程】出場選手および審判の皆さまへお知らせ◆◆

ワールドアスレティックスの規程が変更になったことにより多くのお問い合わせがございました。選手がマスキングテープで隠されたユニフォーム等で競技や活動をしないよう、わかりやすくQ&Aを作成いたしましたので、大会主催者の皆さま、審判の皆さま、出場選手の皆さまはご確認いただけますようお願いいたします。

～広告規程とは～

競技者の着用するユニフォームの製造メーカーロゴや、所属名、スポンサー表示についてのルールを記載しております。また、審判の衣類や、会場内に設置する広告看板、ドリンクなどスポンサー露出物についてのルールも掲載しております。

▼詳細はこちら

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/>



陸連時報編集委員

◇編集委員

横川 浩 (陸連会長)
友永 義治 (陸連副会長)
八木 雅夫 (陸連副会長)
尾縣 貢 (陸連専務理事)
麻場 一徳 (陸連強化委員長)
鈴木 英穂 (陸連事務局長)
牧野 豊 (陸上競技マガジン編集長)

◇時報編集室責任者

石井 朗生
◇時報編集担当
石田 夢

陸連時報編集室

〒160-0013
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
日本陸上競技連盟内
TEL : 050-1746-8410
FAX : 050-3588-1869